

住宅省エネキャンペーンにおける3省連携（リフォーム）

リフォーム編

※リフォームは全世帯が対象！

※補正予算成立が前提となります

【目的】

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上に資する改修や高効率給湯器の導入などの住宅省エネ化への支援を強化。

住宅のリフォーム工事内容に応じて定める額の補助金が交付されます（上限あり）

3省連携：各事業が併用可能・ワンストップ利用可能

予算400億円

予算1,350億円

予算580億円

予算50億円

<国土交通省>

水まわり設備等

子育てグリーン住宅支援事業

<必須工事>

- 開口部の断熱改修
- 躯体の断熱改修
- エコ住宅設備の設定

いずれか
2つの実施
が必須

<附帯工事>

- 住宅の子育て対応改修
- バリアフリー改修
- 他

最大60万円/戸

変化点

<環境省>

高断熱窓の設置

先進的窓リノベ2025事業

■高性能の断熱窓の設置 (一定の基準を満たすもの)

最大200万円/戸

<経済産業省>

給湯器

給湯省エネ2025事業

■高効率給湯器 (a)ヒートポンプ給湯機 (b)ハイブリッド給湯機 (c)家庭用燃料電池

<主な補助額>

(a)10万円/台
(b)13万円/台
(c)20万円/台

賃貸集合 給湯省エネ 2025事業

■エコジョーズ・エコフィール (従来型給湯器からの取替) (賃貸集合住宅に限定)

追焚なし:5万円/台
追焚あり:7万円/台

2024年11月22日以降の着工現場が対象

後継

子育てエコホーム支援事業

※工事完了期限：予算上限に達するまで（遅くとも2025年12月31日まで）

【注】省エネ新築住宅は「新築編」をご覧ください。

■【国土交通省・環境省】子育てグリーン住宅支援事業の詳細

https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001249.html

■【子育てグリーン住宅支援事業のお問い合わせ窓口】

電話番号 03-6632-1405（通話料がかかります）

受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を含む）